

1. 各公立保育所の状況

(1) 赤目保育所

赤目保育所（定員120人、職員数48人）については、隣接の錦生赤目小学校と連携した保育教育環境が整備されており、これまで延長保育や障がい児保育の実施、マイ保育ステーションの設置、産後ケア事業の実施などの子育て支援のための機能の充実を図ってきました。今後も市内の保育施設等の基幹施設としての役割と機能を担い、地域に根付いた保育・教育を行っていくため、長寿命化のための改修や保育環境改善を実施し、存続していくことが望ましい状況です。

○入所児童数推移（各年度3月1日時点） （単位：人）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
0歳	5	6	6	3	3	6	6	5	3	3	2	3
1歳	12	8	12	12	11	12	8	12	8	8	8	8
2歳	16	17	18	15	15	16	18	13	11	10	9	10
3歳	19	20	19	20	19	19	20	20	16	15	12	12
4歳	25	21	25	20	21	21	18	20	23	16	16	16
5歳	23	25	21	25	20	21	21	20	21	22	16	16
受託	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
計	100	97	101	95	89	95	91	91	82	74	63	65

※R7年度は4月1日時点、R8年度は見込み、受託は市外からの利用者数です。

○施設（建物）の概要

名称	構造	面積	建築年月・経過年数	耐震基準
園舎	RC造	869m ²	昭和57年4月建築（築43年）	新
合計1棟		869m ²	（令和元年 屋上防水工事を実施済です。）	

○構造躯体の健全性

新耐震基準を満たしており、構造躯体は健全といえますが、適切な時期に長寿命化のための改修を実施する必要があります。

○構造躯体以外の劣化状況

評価項目	内容
屋根・屋上	排水不良はあるものの改修されていることから概ね良好な状況です。
外壁	塗装のはがれ等が多くみられ、広範囲に劣化している状況です。
内部仕上げ	築43年を経過していますが、概ね良好な状況です。

(2) 錦生保育所

錦生保育所（定員45人、職員数15人）については、錦生地区・赤目地区の小学校校区が統合後も、入所児童数が減少する中で1～2歳児と3～5歳児の2クラスの複式クラスでの保育を継続しています。しかしながら、施設の老朽化が特に著しく、今後、屋上防水等に多額の改修費用が想定されるほか、入所児童数が保育所としての最低認可定員の20人を既に下回っていることや、令和8年度には10人を下回る1クラス編成となることが想定されること、入所児童との交流機会の減少や各行事の規模縮小など、3歳児以上の社会性を育む保育環境として望ましくない状況が懸念されます。

○入所児童数推移（各年度3月1日時点）

（単位：人）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
0歳	3	3	1	3	3	3	0	0	0	0	0	0
1歳	7	3	4	7	4	3	5	2	2	3	0	0
2歳	11	9	5	8	6	5	2	3	2	0	3	0
3歳	5	11	9	9	7	6	7	13	5	4	0	3
4歳	11	4	11	14	8	6	7	5	14	5	4	1
5歳	4	12	4	0	9	6	5	5	5	12	5	4
受託	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	41	42	34	41	37	30	26	28	28	24	12	8

※R7年度は4月1日時点、R8年度は見込み、受託は市外からの利用者数です。

○施設（建物）の概要

名称	構造	面積	建築年月・経過年数	耐震基準
園舎	RC造	582㎡	昭和51年4月建築（築49年）	新
合計1棟		582㎡		

○構造躯体の健全性

昭和56年以前の旧耐震基準の建築物であるものの、耐震診断のI s値が1.40で、

大規模な地震に対しても倒壊や崩壊の危険性が低く、構造躯体は健全といえますが、適切な時期に長寿命化のための改修を実施する必要があります。

○構造躯体以外の劣化状況

評価項目	内容
屋根・屋上	防水保護層が広範囲に劣化していることから、早急な対応が必要です。
外壁	大きなひび割れ、塗装の剥がれなどが多くみられ、早急な対応が必要です。
内部仕上げ	ひび割れ等が多くみられ、広範囲に劣化している状況です。

屋上防水や外壁塗装の著しい劣化、遊戯室テラスの地盤沈下、頻繁な雨漏りや電気設備故障などが発生しています。特に屋根裏への雨漏りに対しては、火災警報器や避難誘導灯等の電気設備への浸水による故障が発生し、大規模な防水工事が必要です。

(3) 薦原保育所

薦原保育所（定員40人、職員数23人）については、築年数が比較的新しく、現時点では隣接の薦原小学校と連携した保育教育環境が整備されていることから、存続が望ましい状況となっています。

○入所児童数推移（各年度3月1日時点）

（単位：人）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	2	2	6	2	4	4	3	3	4	2	2	3
2歳	6	3	3	7	5	5	5	4	5	6	2	2
3歳	11	7	17	4	14	14	8	10	7	10	13	10
4歳	4	11	8	14	6	13	14	9	13	7	10	13
5歳	11	6	11	7	15	6	13	14	9	14	7	10
受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	34	29	45	34	44	42	43	40	38	39	34	38

※R7年度は4月1日時点、R8年度は見込み、受託は市外からの利用者数です。

○施設（建物）の概要

名称	構造	面積	建築年月・経過年数	耐震基準
園舎	RC造	244.64㎡	平成7年4月建築（築30年）	新
合計1棟		244.64㎡		

○構造躯体の健全性

新耐震基準を満たしており、構造躯体は健全といえますが、適切な時期に長寿命化のための改修を実施する必要があります。

○構造躯体以外の劣化状況

評価項目	内容
屋根・屋上	一部さびの発生がみられ、部分的に劣化している状況です。
外壁	一部ひび割れ等がみられ、部分的に劣化している状況です。
内部仕上げ	一部ひび割れ等がみられ、部分的に劣化している状況です。

2. 就学前児童数と待機児童の推移

○0～5歳児童数の推移（見込み）（各年度4月1日時点）（単位：人）

	実績					推計				
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	453	415	429	354	334	327	320	313	306	299
1歳	499	464	424	439	382	360	352	344	336	328
2歳	544	513	473	435	439	382	360	352	344	336
3歳	589	551	525	462	432	436	379	357	349	341
4歳	588	593	553	525	467	437	441	383	361	353
5歳	623	588	604	552	527	469	439	443	385	363
合計	3,296	3,124	3,008	2,767	2,581	2,411	2,291	2,192	2,081	2,020

※R4年度～R6年度は住民基本台帳等による実際の数です。また、R7年度からR11年度までは「コーホート変化率法」による推計です。

○待機児童数実績（各年度4月1日／3月1日時点）（単位：人）

	R2		R3		R4		R5		R6		R7	
	4月	3月										
0歳	0	51	0	34	0	46	0	54	0	6	0	
1歳	0	18	0	12	0	7	0	10	0	6	0	
2歳	0	1	0	8	0	5	0	8	0	3	0	
3歳	0	3	0	1	0	2	0	2	0	0	0	
4歳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	73	0	56	0	61	0	74	0	15	0	

3. 保育利用の需給推移（見込み）

○保育所・認定こども園・地域型保育施設等の利用率の推移（見込み）

0歳児	年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	年齢人口(人)	453	415	429	354	334	327	320	313	306	299
	利用数(人)	145	144	170	143	138	136	134	132	130	128
	利用割合(%)	32.0	34.7	39.6	40.4	41.3	41.6	41.9	42.2	42.5	42.8
	利用定員(人)	176	176	169	170	174	165	162	159	156	153
	充足率(%)	121.3	122.2	99.4	118.8	126.0	121.3	120.8	120.4	120.0	119.5

1～2歳児	年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	年齢人口(人)	1,043	977	897	874	821	742	712	696	680	664
	利用数(人)	602	588	574	589	570	561	552	544	536	528
	利用割合(%)	57.7	60.2	64.0	67.4	69.4	75.6	77.5	78.2	78.8	79.5
	利用定員(人)	648	648	656	646	650	623	606	598	590	582
	充足率(%)	107.6	110.2	114.2	109.6	114.0	111.0	109.7	109.9	110.0	110.2

3～5歳児	年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	年齢人口(人)	1,800	1,732	1,682	1,539	1,426	1,342	1,259	1,183	1,095	1,057
	利用数(人)	1,027	1,001	1,010	990	968	955	943	932	922	912
	利用割合(%)	57.1	57.8	60.0	64.3	67.9	71.2	74.9	78.8	84.2	86.3
	利用定員(人)	1,049	1,049	997	991	943	964	954	944	934	924
	充足率(%)	102.1	104.7	98.7	100.1	97.4	100.9	101.1	101.2	101.3	101.3

※「利用割合(%)」は利用数÷年齢人口、「充足率(%)」は利用定員÷利用数

※3～5歳児は幼児教育部分（1号認定）を除きます。

※各数値はR2～R6が実績、R7～R11はR7.4.1現在の推計

4. 各施設の維持管理に係る主なランニングコスト（今後10年間の見込み）

(1) 工事請負費・修繕料（見込）

単位：円

	1年間 (R2-R6 実績平均)	①10年間 (×10)	②長寿命化 (屋上防水)	③長寿命化 (外壁補修)	①+②+③
赤目	1,970,078	19,700,780	0	63,000,000	82,700,780
錦生	1,623,630	16,236,300	28,000,000	44,000,000	(※1)88,236,300
薦原	893,238	8,932,380	0	0	8,932,380
計	4,486,946	44,869,460	28,000,000	107,000,000	179,869,460

※長寿命化事業に係る財源については、交付税措置のある起債の活用を検討します。

(2) 電気料金・ガス料金・水道料金（見込み）（単位：円）

	1 年間 (R6 実績)	10 年間 (×10)
赤目	4,619,753	46,197,530
錦生	2,673,939	(※2)26,739,390
薦原	2,526,444	25,264,440
計	9,820,136	98,201,360

(3) 統合に伴う上記コストの10年間の差額

$$(※1)88,236,300 + (※2)26,739,390 = \boxed{114,975,690 \text{ 円}}$$